

**稲葉藩のお菓子で
新スイーツを**

Mami Kira
吉良 麻美 さん
臼杵市、25歳。臼杵市産業観光課観光文化グループ主事補。2010年入行。最近気になることは、どうしたら気持ちよく早起きできるか…。

**ふぐ祭りの
知名度を上げたい**

Yoshiki Mieno
三重野 芳樹 さん
臼杵市、36歳。ふぐ四季亭みえの代表、調理師。ふぐの郷臼杵メンバー。県内を中心に各地で修行を積んだ。臼杵の活気や交通量の減少が心配。

**土壌を守って
いくことが食育**

Shintaro Goto
後藤 慎太郎 さん
大分市、38歳。大学卒業後に県内の農協で働き、大分大学大学院でイタリア留学などを経て2004年に西日本農業社、09年にコディコロを設立。

**野津とどんだん
交流増やしたい**

Zui Kitayama
北山 瑞 さん
臼杵市、33歳。臼杵商工会議所青年部会メンバー。北山写真館代表取締役。スマホ、LINE、投資信託、寺社仏閣など興味の対象はさまざま。

**もっと新しい
情報の発信を**

Miwa Koya
古谷 美和 さん
臼杵市、44歳。臼杵まちなみガイド。シティ情報おおい臼杵特派員やデザイナー活動を経験し、うすき竹育では般若娘行列部会長を務めた。

**磨き上げれば
光るものがある**

Yuji Yasuno
安野 祐二 さん
臼杵市、41歳。臼杵市観光振興戦略会議委員長。マイカル九州やまちづくり臼杵を経てポルト蔵店主。新しい特産品の掘り起こしに注目。

**郷土愛を持ち
宣伝していきたい**

Nobuyuki Murata
村田 信幸 さん
臼杵市、38歳。臼杵市産業観光課観光文化グループ主事。1996年入行。農林水産課、総務課などを経て現職。担当は水産振興と企業誘致。

**農業全体を
活性化したい**

Tatsunaga Kuwano
桑野 竜永 さん
臼杵市、31歳。臼杵市農林振興課有機農業推進室主事。大学卒業後は民間企業に勤務し、2011年入行。TPPの動向に注目している。

**背景もストーリーも
いいものがある**

Aichiro Kani
可兒 愛一郎 さん
臼杵市、39歳。カニ醤油12代目。東京農業大学大学院醸造学科卒業後、理化学機器商社に勤務。2007年に故郷に戻り、現在に至る。

**3世代で楽しめる
観光考えよう**

Motomichi Miura
三浦 基路 さん
大分市出身。福岡市在住、43歳。JR九州旅行事業本部企画課長。1993年入社。旅行事業や総務関連の部署などを経て現職。

**いい物をちゃんと
ブランド化**

Kazuhiro Hirota
広戸 一宏 さん
臼杵市、40歳。興漁協青年部臼杵支部長。アワビやサザエ、クロメ、ヒジキなどの潜水漁に従事。燃油高騰の漁業への影響が気になる。

**地元の物を詰めて
ふるさと便を**

Tomoya Maeda
前田 智也
1993年大分合同新聞入社。整理部を経て同部次長。43歳。自分の仕事に対する信念と情熱は外から見てかなり魅力的。続けられさつと伝わるはず。

**臼杵は潜在能力が
高い地域**

Ryo Abe
安部 亮
1990年大分合同新聞入社。社会部、別府支社、運動部、中津支社などを経て運動部次長。45歳。臼杵は観光地として潜在能力が高い。今後が楽しみです。

**あとは素晴らしい
素材を磨く努力**

Atsuyuki Fujiwara
藤原 敦之
1986年大分合同新聞入社。社会部、地域報道部、支社などを経て別府支社編集部長。49歳。歴史ある地元の産業を支える若く熱い思いを実感!

総合アドバイザー	総合コーディネーター
Shuji Tanaka 田中 修二 さん 京都市出身、44歳。大分大学教育福祉科学部准教授。成城大学大学院文学研究科美学・美術史専攻。博士。美術における「中央」と「地方」の関係が気になる。	Hideaki Mimata 三股 秀明 1990年大分合同新聞入社。整理部、社会部、佐伯支社を経て整理部長兼総務部長。44歳。資源担当な臼杵、売り出さなきゃ、もったいない!

総括会議の様子は3月23日(土)の朝刊をご覧ください。

ウェブ <http://www.oita-press.co.jp> スマホ <http://www.oita-press.co.jp/h-come/>

石仏とフグに甘えず魅力磨け

大分合同新聞社が、「地域や人々とのつながりを大切に、長期的なビジョンを共有しながら一緒に地域の未来をデザインしたい」との思いで取り組んでいるプロジェクト・ミライデザイン会議「ハビカム」。第6弾の臼杵市編が3月3日、臼杵市中央公民館などであった。国際的な貿易港として栄え、江戸時代は臼杵城を中心とする城下町として産業が発達した臼杵市。将来を担う若手リーダーと同世代の大分合同新聞社員らが、分科会と総括会議を通して熱い議論を交わした。「1次産業(コーディネーター/前田智也)」「観光資源(コーディネーター/安部亮)」「地域産業(コーディネーター/藤原敦之)」の3分科会では、関連分野の現場で活躍する若手リーダーが4人ずつ出席。外部アドバイザーやコーディネーターの記者と共に地域の未来について語り合った。分科会の内容をテーマごとに紹介する。総合アドバイザーは大分大学教育福祉科学部准教授の田中修二氏。総合コーディネーターは三股秀明・大分合同新聞社整理部長。

主催/大分合同新聞社 共催/臼杵市 臼杵商工会議所 野津町商工会 協賛/国立大学法人 大分大学 ㈱大分銀行 ㈱NTTドコモ九州大分支部 日本たばこ産業㈱熊本支店

大分銀行は、豊かな自然と
潤いのある生活をサポートします。



地域をみつめ 未来をみつめ
大分銀行